

“誰一人取り残さないまち”へ

A city that leaves no one behind

一人ひとりが主役のまち。個性があふれるまち。みんなの笑顔があつまるまち。豊島区はそんな「誰一人取り残さない」まちをめざし、様々な取組みを進めています。

A city where everyone can take the lead. A town full of character and smiling people. Toshima City is taking a variety of actions to become a place that leaves no one behind.

高齢者にやさしいまちづくり

Creating an Elderly Friendly City

豊島区は75歳以上の一人暮らし高齢者の割合が日本一高い自治体です。一人暮らしの高齢者でも安全・安心に暮らせるよう、「社会的孤立ゼロ」「100歳健康」「一人暮らしでも安心」の3本柱で対策を推進していきます。

Toshima City has the highest percentage of people aged over 75 living alone in Japan. The city promotes measures based around three pillars: zero social isolation, 100 years of health, and peace of mind when living alone to ensure that even elderly people living alone can live safely and peacefully.

子どもと女性にやさしいまちづくり

Urban planning that is kind to children and women

認可保育所を積極的に誘致し、保育の量を確保するとともに、保育の質を高めるため様々な施策を行っています。子どもをいきいきと育てることができる、子ども自身がのびのびと育つことができる、そんなまちをめざしています。

Measures are being taken to attract licensed nurseries, ensuring plentiful high-quality childcare. We aim to create a city where children can be raised in a lively, carefree manner.

スマートフォンを活用した健康増進の取組み

Smartphone-based health promotion initiatives

KDDI(株)が開発するスマートフォン用健康管理アプリ「ポケットヘルスケア」を活用した実証実験がスタート。日々の運動や活動を管理できるほか、AIによる生活習慣病のリスク提示など、疾病などの早期発見・対応を図ります。デジタル技術の積極的な活用で、持続可能な高齢社会を構築していきます。



フレイル予防で100歳健康のまちづくり

Urban planning that prevents frailty, ensuring health until 100

フレイル予防の拠点を全区に展開するため、フレイル対策センターにとどまらず、地域の拠点である区民ひろばにフレイル機器を設置。その結果や日頃の悩みを、保健師や管理栄養士などの専門職に相談できる「まちの相談室」を実施し、身近な地域でフレイル予防に取り組める体制を整備しています。



子どもをもっと育てやすいまちに!

A more child-friendly city!

- 1 待機児童ゼロの維持と保育の質の向上に向けて
待機児童ゼロを維持するため、必要な地域を見極めた保育所誘致などを引き続き進め、高まる保育ニーズに的確に対応していきます。また、遊び場の確保や園外保育の充実、保育人材の育成支援などを通じ、豊島区全体で保育の質をさらに高めていきます。
- 2 子育て世代や子ども・若者のための支援体制の充実
女性のライフプランの形成をサポートする「としま鬼子母神プロジェクト」により、妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援を展開しています。また、「子ども家庭支援センター」や「子ども若者総合相談 アシスとしま」が各種相談に応じるなど、年齢や発達、状況に応じた支援の充実を図っています。

中小規模公園活用プロジェクト「ともに育つ公園。」

Small and Medium Park Utilization Project "Parks that grow with people."

区内には暮らしに身近な小さな公園が点在しています。それぞれの地域の特性を生かした公園の活用方法を、地域の皆さんとともに考え、もっと使いやすく、過ごしやすい公園にしていくプロジェクト。企業とも連携しながら、禁止事項ばかりの「〇〇できない公園」ではなく、「〇〇できる公園」に育てていくこの取組みを区内に広げていきます。

公園についてみんなで話す「井戸端かいぎ」



絵本や飲み物もあり、公園を楽しむ車「パークトラック」